

# 園長のひとり言

## 4月のひとり言～愛語（あいご）～

愛語とは、「親しみの気持ちを抱くような心のこもった言葉」をかけることです。人をいたわる言葉で、触れ合う人たちに思いやりの心をもって接することや、相手の気持ちを思い、優しい言葉をかけることです。

人と人を繋げるもの、それはやはり言葉ではないでしょうか。自分の考えを伝えるのも言葉。相手の心を知るのも言葉。言葉のやり取りによって私たちはお互いの絆をつくっています。

新しい年度が始まるこの4月、初めて出会う人、今までも会っている人に、その人と人を繋ぐ言葉を今一度見直してみませんか。

「ありがとう」「さようなら」「はい」「すみません」「おはようございます」「いらっしゃいませ」「こんにちは」「おやすみなさい」「どうぞ」「いいえ」など、日常毎日使う何気ない言葉を、あらためて気持ちを込めて相手に伝えましょう。